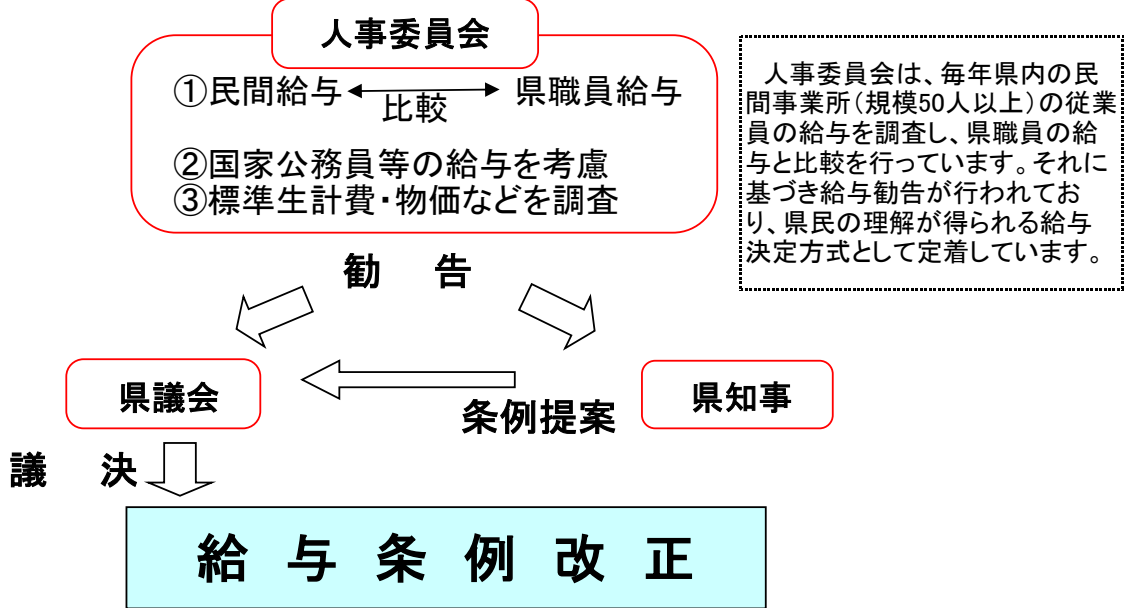


# 富山県職員の給与等の状況について(概要)

## ○富山県職員の給与ってどうやって決まっているの？

地方公務員の給与は、地方公務員法により、民間企業の従業員の給与、生計費、国や他の地方公共団体の職員の給与などを考慮しながら、県議会の審議を経て条例で定めることとされています。



## ○令和3年度の人事委員会勧告ってどうだったの？

①月例給与は、県職員の給与が民間給与を0.02% (86円) 下回っておりましたが、公民較差が小さいこと、人事院が月例給与の改定を見送ったこと等を総合的に勘案し、月例給与の改定は据え置きとなりました。

民間給与	県職員給与
361,655円	361,569円

②期末・勤勉手当は、県職員の平均支給月数が民間における支給月数を0.13月上回っていたため、0.15月の引き下げとされました。

県職員支給月数	民間支給月数
4.45月	4.32月

## ○人事委員会勧告の結果どうなったの？

人事委員会勧告のとおり、期末・勤勉手当において、0.15月の引き下げを行いました。

## ○富山県職員の給料はどれくらいなの？

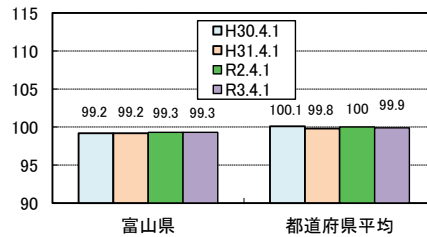
令和3年4月1日現在の富山県職員の平均給料(一般行政職)は324,211円です。

### ・国、他の都道府県との比較

一般行政職の平均給料月額・平均給与月額

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
富山県	43歳7月	324,211円	353,512円
国	43歳0月	325,827円	407,153円
都道府県平均	42歳10月	322,084円	364,117円

ラスパイレス指数の状況

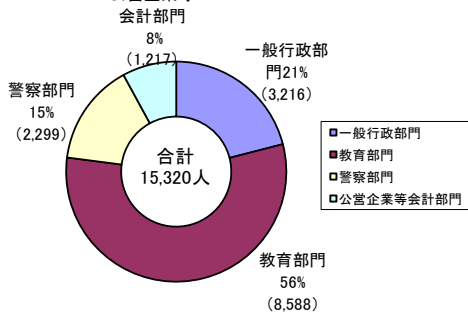


注1 ラスパイレス指数とは、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

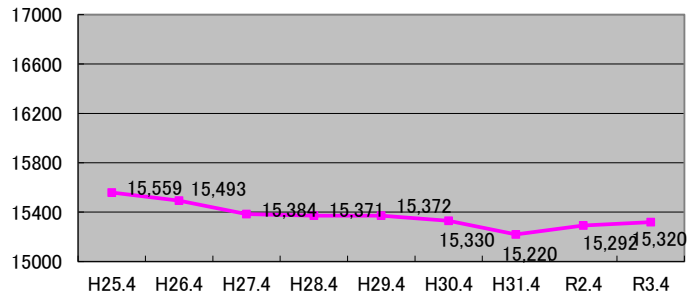
## ○富山県の職員数はどれくらいいるの？

令和3年4月1日現在の富山県の職員数は15,320人です。定員管理計画を策定し、簡素で効率的な行政運営に努めており、令和3年4月1日現在、一般行政部門の職員数は3,216人となっています。

【富山県の職員数】※営企業等



【職員数の推移】



一般行政部門	教育部門	警察部門	営企業等会計部門	合計
3,216	8,588	2,299	1,217	15,320

区分	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4
職員数の推移	15,559	15,493	15,384	15,371	15,372	15,330	15,220	15,292	15,320
増減数	—	△ 66	△ 109	△ 13	1	△ 42	△ 110	72	28

※職員数は、一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

## ○富山県の予算のうち県職員の人件費はどれくらいを占めているの？

令和2年度の普通会計決算における職員の人件費の状況は以下のとおりで、決算額のおよそ22.1%を占めており、昨年より4.8ポイント下がっています。

区分	住民基本台帳人口 (R2年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) R1年度の人件費率
R2年度	人 1,047,713	千円 594,056,688	千円 1,377,930	千円 131,071,055	% 22.1	% 26.9

詳細については下記の「富山県の給与・定員管理等について」をご覧ください。

[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1104/ki00000077.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1104/ki00000077.html)

他の地方公共団体の給与等の状況については下記の「公表システム」を参考にしてください。

＜総務省ホームページアドレス(地方公共団体給与情報等公表システム)＞  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/iichi\\_gyousei/c-gyousei/i-k\\_system/index.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/iichi_gyousei/c-gyousei/i-k_system/index.html)